

トータルバランスのとれたHDシステムを導入



須河 弘治氏

ふるさと-JAPAN
© ワオ・コーポレーション

使用製品

- Adobe Creative Suite 3
Production Premium
- Adobe After Effects CS3

ワオワールドは、教育事業を手がけるワオ・コーポレーションのグループ会社の一つで、アニメーションやCG、ビデオなど、デジタルコンテンツの企画や制作を行うプロダクション。ワオ・コーポレーションは、全国33都道府県で展開する「能開センター」をはじめ約350拠点で幼児から社会人までを対象に教育事業を展開。また、「広い世代に受け入れられるコンテンツ制作を」と設立者である西澤 昭男氏（ワオ・コーポレーション代表取締役社長）が掲げる目標のもと、エンタテインメント事業やe-ラーニング教育なども行っている。

そのため、ワオワールドが関わる作品にはストーリー性のあるアニメーションを中心としたものが多い。社内にはアニメーション部門を中心に、映像&CG部門、Web部門と3つの制作部門を確立。映画やテレビアニメーション、ゲーム、Webサイトなどと多岐にわたる制作を行っている。

ワオワールドでは、すでに2本の劇場用長編アニメーション映画の製作を行った。それは、西澤氏自らが監督を手掛ける『NITABOH』（2004年）と『ふるさと-JAPAN』（2006年）。『NITABOH』は、諸外国の映画祭で多くの賞を受賞し、特に"SICAF2006"（ソウル国際アニメーション・フェスティバル）では、長編映画部門においてグランプリを獲得している。同じく『ふるさと-JAPAN』は、リヨン・アジア映画祭で、子供映画部門とアニメーション部門の両方でグランプリを受賞している。

2007年10月より、NHK教育テレビでオンエアを開始したアニメーション『スイスイ!フィジー!』もワオワールドが制作に携わっている。『スイスイ!フィジー!』は、ルーシー・カズンズの「Hooray for Fish!（邦題：それゆけ!さかなくん!）」を原作としたアニメーションで、独特の世界観を備えている。

作品数も増え続けるワオワールドでは、2007年にAdobe® Creative Suite® 3 Production PremiumベースのDeckLink HDターンキーシステムを導入し体制強化をはかった。開発・制作室 室長の須河 弘治氏は

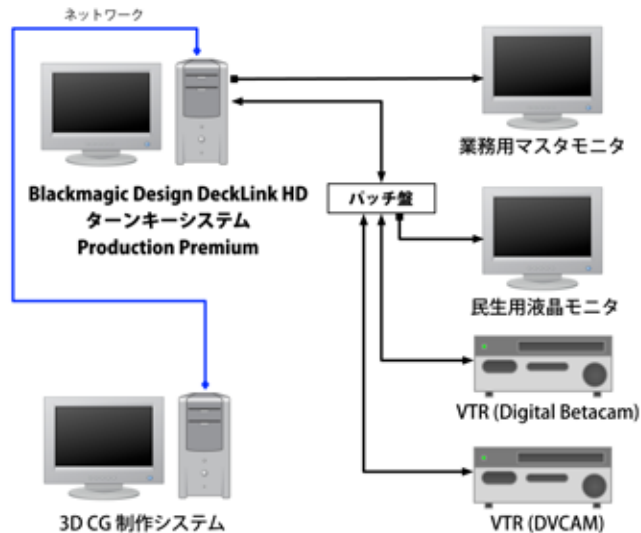


スイスイ!フィジー!
© スイススイ!フィジー!製作委員会 2007

「SD 対応のノンリニアシステムはすでに導入していたのですが、HD 作品が増える中、HD システムの追加導入を検討しました。その際の条件は、社内の制作環境の 9 割以上が Windows プラットフォームでありそれに対応すること、そして特にストレージなどの周辺機器も含め、総合的なコストパフォーマンス性に優れていることなどです」と話している。

「アナログ入出力可能な Blackmagic Design 社の DeckLink HD Extreme インターフェイスを搭載したターンキーシステムを紹介され、ほかの製品とも比較検討したのですが、DeckLink HD ターンキーシステムが当方にとって一番バランスのとれたシステムだと判断

しました。インターフェイスによりさまざまな機器と接続でき、現在、大変安定して稼働しています」 「特に選択の際、制作スタッフがすでに使い慣れているアドビのソフトウェアが搭載され、十分な連携がとれる点も大きな決め手となりました。アドビのソフトウェアも CS3 となり進化してきましたが、なじみのインターフェイスでこれまで培ってきたスキルを有効活用していけるという点が有益です。それぞれのソフト間でシームレスなやりとりが行え、さらに、制作現場のスタッフだけでなく、プロデューサーやディレクターでも、容易に操作できるという点でもワークフローの効率性が上がります」(須河氏)





HDでの長編作品やテレビシリーズなどを手がけるワオワールドでは、2TBのストレージを搭載したDeckLink HDターンキーシステムを当初導入したが、すぐに8TB(RAID5)を増設し、10TBとした。

ワオワールドのCG制作部門では、ハイクオリティな3DCG制作を行っており、アニメーション制作工程でも実力を発揮している。原画とCGとの合成やエフェクトを加えるのがAdobe® After Effects®だ。合成後にレンダリングを実行し、その編集を行い、EDLデータとともにHD素材をポストプロ工程に持ち込んでいる。

「当社では、現在に至るまで、多様なスキルを蓄積しながら段階を踏んだ環境を整えてきました。機材導入に関しては、その時の自分達の規模に見合うものを自分達の選眼力で選択してきました。将来的にはポストプロ工程のための機材も整え、プリプロからポストプロまでの全工程を実践できるプロダクションとなることを目指しています」と須河氏は話している。

お問い合わせ先

アドビ製品は、お近くのアドビ認定ディーラー(AAD: Adobe Advanced Dealer)でお買い求めください。AADリストをはじめとする最新情報は、アドビシステムズホームページ(www.adobe.com/jp)で入手して下さい。製品の購入に関する詳細はカスタマーサービス(tel.0570-067337【ナビダイヤル】)へお問い合わせください。Adobe Open HD 認証編集システムの詳細は、Adobe Pro Video Reseller(www.adobe.com/jp/motion/pvr)へお問い合わせください。

アドビシステムズ株式会社 〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー・www.adobe.com/jp
Adobe Systems Incorporated 345 Park Avenue, San Jose, CA 95110-2704 USA・www.adobe.com

カスタマーサービス (製品に関するお問い合わせ) 0570-067337 (ナビダイヤル)

アドビストア (注文専用) フリーダイヤル 0120-61-3884

受付時間 9:30~17:30 土、日、祝日および弊社指定休日を除く

※アドビストアはアドビのオンラインストアです。

Adobe、Adobeロゴ、Adobe Premiere Pro および After Effects、Encore、Photoshop、Illustrator は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。その他すべての商標は、それぞれの権利帰属者の所有物です。
© 2008 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Printed in Japan.

